

ジオメトリストの会（GMの会）

2025年度 地理空間情報勉強会 in 金沢

日 時 2025年10月31日（金）13時00分～16時30分

場 所 TKP 金沢新幹線口会議室（金沢市堀川新町2-1）

ジオメトリストの会の地方における活動の一環として、昨年の松本勉強会に続き10月31日（金）に『地理空間情報勉強会 in 金沢』を石川県金沢市内でスペシャリストの会北陸支部と共同開催しました。今回は石川県測量設計業協会の協力もいただき県内各社をはじめ、富山、新潟、関東、愛知からほぼ満席の50名近い参加者を迎えることができました。

勉強会は3部構成として、第1部は【衛星測位・ビッグデータ等を活用した地域課題の可視化】をテーマに、日本測量協会北陸支部長でもある富山大学人文学部の大西教授をお招きして『位置情報データを用いた生活活動空間の分析－富山市センサーネットワークを活用した取り組み』と題した特別講演、そして第2部も特別講演として【過去の災害から学ぶ防災・減災】をテーマに一般財団法人国土技術センターから高田技術参事役をお招きして、『地理空間情報で「災害を自分事化」するためには？』と題したご講演をいただきました。

また、第3部では【三次元計測コンサルタントへの道】をテーマに、日本測量協会測量技術教育部 加川部長による『測地成果 2024 と公共測量』と題した技術講演に続き、地元北陸地区の第一線で活躍しているSP会員、GM会員の技術者にもご参加いただき『実務における測地成果 2024 改定の影響と対応策』に関するパネルディスカッションを行いました。

以下に勉強会の様子をご紹介します。

開会挨拶（主催者代表挨拶）

ジオメトリストの会 会長 小川 忠利（国際航業株式会社）



【第1部：衛星測位・ビッグデータ等を活用した地域課題の可視化】

特別講演

『位置情報データを用いた生活活動空間の分析ー富山市センサーネットワークを活用した取り組み』

富山大学人文学部 教授 大西 宏治 様



参加者とのディスカッション

【第2部：過去の災害から学ぶ防災・減災】

特別講演

『地理空間情報で「災害を自分事化」するためには？』

一般財団法人国土技術センター 技術参事役 高田 昇一 様



【第3部：三次元計測コンサルタントへの道】

技術講演

『測地成果 2024 と公共測量』

日本測量協会測量技術教育部 部長 加川 亮 様



パネルディスカッション

『実務における測地成果 2024 改定の影響と対応策』

右から

モデレータ：ジオメトリストの会 代表委員 宮坂 正樹（株式会社パスコ）

パネリスト：株式会社パスコ 山下 智（SP 会 北陸支部長）

公益社団法人日本測量協会 加川 亮 様



パネリスト：右から

アジア航測株式会社 白戸 丈太郎（GM 会 代表委員・メルマガ編集委員長）

株式会社テクノマップ 上田 昌明 様（GM 会員）

株式会社ナカノアイシステム 植木 博文 様（SP 会員）



後援者代表挨拶

一般社団法人石川県測量設計業協会

会長 新家 久司 様（株式会社国土開発センター 代表取締役社長）



閉会挨拶

スペーシャリストの会 北陸支部長 山下 智（株式会社パスコ）



総合司会

ジオメトリストの会 代表委員 高橋 洋二（エアロトヨタ株式会社）



講演終了後は意見交換会を開催し、講演者の皆様と更に議論を深めながら大変有意義な勉強会となりました。



会場全景（TKP 金沢新幹線口会議室）

* [当日のプログラム](#)